

## 研究業績 血液内科 (2021 年)

学会発表(特別・教育講演、シンポジウムを含む)

- 1 ① 清水義文、田中紀光、今戸健人、森亜子  
② 乳酸アシドーシスにて発症した B 細胞性リンパ腫の 1 例  
③  
④ 第 115 回近畿血液学地方会  
⑥ 2021/6/5  
⑦ 乳酸アシドーシスにて発症し、寛解を維持している B 細胞性リンパ腫の臨床経過について報告した。
  
- 2 ① 永田和美、澁谷菜穂、近藤万友美、高子優子、吉岡睦展、今戸健人、田中紀光、森亜子、清水義文、山本哲久  
② レナリドミドによる皮膚障害に対し TARC を測定した 1 例  
③  
④ 第 116 回近畿血液学地方会  
⑥ 2021/11/27  
⑦ レナリドミドによる皮膚障害を来たした症例で、アトピー性皮膚炎の重症度を反映する指標として知られている TARC を測定したところ、異常高値を示したことを報告した。
  
- 3 ① 根上朋子、吉岡睦展、杉生雅和、高子優子、今戸健人、田中紀光、森亜子、清水義文  
② スルファメトキサゾール・トリメトプリム(ST)合剤の副作用調査 ～先発品と後発品の比較検討～  
③

④ 116 回近畿血液学地方会

⑥ 2021/11/27

⑦ ST 合剤による皮疹、肝障害の発現率を先発品と後発品で比較したところ、後発品のほうが発現率が高かったことを報告した。

4 ① 今戸健人、田中紀光、森亜子、清水義文、松尾祥平、松田育雄

② 広範な骨病変を呈した骨原発悪性リンパ腫に対して R-EPOCH 療法が奏功した 1 例

③

④ 第 116 回近畿血液学地方会

⑥ 2021/11/27

⑦ R-EPOCH 療法が奏功した骨原発悪性リンパ腫の症例を報告した。

#### 研究会、講演会

1 ① 佐守真美

② 発熱外来を受診した急性骨髄性白血病の 2 症例

④ 宝塚市立病院 内科オープンカンファレンス

⑥ 2021/6/2

⑦ 発熱外来を受診した急性骨髄性白血病の症例提示と小球性貧血の鑑別、フェインジェクトの紹介を行った。

1-2 ① 今戸健人

② 小球性貧血の鑑別と鉄欠乏性貧血新規治療薬の紹介

④ 宝塚市立病院 内科オープンカンファレンス

⑥ 2021/6/2

⑦ 発熱外来を受診した急性骨髄性白血病の症例提示と小球性貧血の鑑別、フェインジェクトの紹介を行った。

2 ① 佐守真実

② Ponatinib を使用した移植非適応 Ph 陽性 ALL の 2 例

③ ホテルヒューイット甲子園

④ 第 1 回 血液疾患カンファレンス

⑤ 2021/7/16

⑦ Ponatinib を使用した移植非適応 Ph 陽性 ALL の 2 例の臨床経過の提示と治療の現状についての考察を行った。

3 ① 清水義文

② 分子標的薬による悪性リンパ腫治療の進歩

③ 宝塚市医師会学術講演会

④ 2021/9/25

⑦ 日常診療に役立つような悪性リンパ腫の概要と、分子標的薬についての総論、びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫における分子標的薬による治療の進歩について解説した。

4 ① 清水義文

② 「悪性リンパ腫について」

③ 宝塚市立病院 内科オープンカンファレンス

④ 2021/12/8

⑦ 一般内科向けに、悪性リンパ腫のアウトラインを紹介し、当院での現状を報告した。

<論文>

- 1 ① Teruhito Takakuwa Kensuke Ohta Eiji Nakatani Tomoki Ito Hitomi Kaneko Shin - Ichi Fuchida  
Yuji Shimura Hideo Yagi Hirohiko Shibayama Junya Kanda Hitoji Uchiyama Satoru Kosugi  
Hirokazu Tanaka Eri Kawata Nobuhiko Uoshima Jun Ishikawa Masaru Shibano Takahiro Karasuno  
Maki Shindo Yoshifumi Shimizu Kazunori Imada Yuzuru Kanakura Junya Kuroda Masayuki Hino  
Shosaku Nomura Akifumi Takaori - Kondo Chihiro Shimazaki Itaru Matsumura ... See fewer authors
- ② Plateau is a prognostic factor of lenalidomide therapy for previously treated multiple myeloma
- ③ Hematological ONCOLOGY :
- ④ 16 March 2021 <https://doi.org/10.1002/hon.2863>
  
- 2 ① Satoshi Yoshihara, Kyoko Yoshihara, Yoshifumi Shimizu, Takehito Imado, Hiroyuki Takatsuka, Hiroyuki Kawamoto, Mahito Misawa, Hideki Ifuku, Yokiko Ohe, Masaya Okada, & Yoshihiro Fujimori
- ② Feasibility of six cycles of lenalidomide-based triplet induction before stem cell collection for newly diagnosed transplant-eligible multiple myeloma
- ③ Hematology, 26;1,388-392,
- ④ 2021